

(2) 会計別予算規模

平成29年度当初予算の総額は923億6,862万円で、その内訳は一般会計が608億円、特別会計が8会計（9勘定）で315億6,862万円です。

前年度と比較すると、一般会計で11億円（1.8%）の減額となりましたが、国際医療福祉大学医学部（I期工事）の竣工により、国家戦略特区推進事業が大幅な減額となったことなどによるものです。

また、特別会計で公設地方卸売市場において約4億円（167.7%）の増額となりましたが、これは成田市公設地方卸売市場の再整備に伴う施設整備事業が増額となったことによるものです。

【第1表 当初予算総括表】

（単位：千円）

会計区分		平成29年度 当初予算額	平成28年度 当初予算額	増減額	増減率 (%)	
一般会計		60,800,000	61,900,000	△ 1,100,000	△ 1.8	
特別会計	国民健康保険	事業勘定	16,149,264	15,525,412	623,852	4.0
		施設勘定	159,818	166,793	△ 6,975	△ 4.2
	下水道事業	2,723,090	2,123,625	599,465	28.2	
	公設地方卸売市場	622,521	232,576	389,945	167.7	
	介護保険	7,213,862	6,652,906	560,956	8.4	
	農業集落排水事業	172,503	170,625	1,878	1.1	
	後期高齢者医療	981,662	975,222	6,440	0.7	
	簡易水道事業	453,614	501,390	△ 47,776	△ 9.5	
	水道事業	3,092,282	2,965,921	126,361	4.3	
	合計		31,568,616	29,314,470	2,254,146	7.7
総計		92,368,616	91,214,470	1,154,146	1.3	

【用語解説】

会計の名称

会計の名称		内容
一	般 会 計	市の基本的な行政を行うための会計です。
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	事業勘定では、被保険者の疾病、負傷、出産、死亡などに際し、必要な保険給付を行い、施設勘定では、大栄診療所の運営を行います。
	下 水 道 事 業	都市排水施設の整備を行い、市民生活の環境整備を図ることを目的としています。
	公 設 地 方 卸 売 市 場	青果物、水産物などの生鮮食料品を安定した価格で提供し、市民生活の向上を図ります。
	介 護 保 険	被保険者の要介護度などに応じて、必要な保険給付を行います。
	農 業 集 落 排 水 事 業	農業集落におけるし尿、生活雑排水などを処理する施設の整備を行い、市民生活の環境整備を図ることを目的としています。
	後 期 高 齢 者 医 療	75歳以上の後期高齢者医療に関する保険料の徴収などを行うことを目的としています。
	簡 易 水 道 事 業	給水人口5,000人以下の地区について、安全な水の安定的な供給を目的としています。
	水 道 事 業	給水人口が5,000人を超える地区について、安全な水の安定的な供給を目的としています。

※特別会計とは、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理する必要があるときに設ける会計です。